



ミス日本とは

ミス日本コンテストは、**日本らしい美しさ**を備えた女性を育成・輩出し、より良い社会を築くことを目指しています。

1950年に第1回が開催され、日本で最も歴史あるコンテストです。審査では外見はもちろん、**教養などの内面や、将来の目標への努力・行動を重視**しております。そのため、出場者には日本の歴史や道德、お能やお茶、浮世絵など30講座にも及ぶ勉強会が提供されており、**育成の性格を持ったコンテスト**です。

これまで芸術、学問、ビジネス、政治、アナウンサーや女優、モデルなど様々な分野で活躍する女性を多数輩出しており、受賞者たちの将来に期待がかかります。

2023 ミス日本「海の日」



島国日本に欠かせない海の恵みに感謝し、海洋業界への理解と関心を高める役割を担います。7月の海の日を中心に、海洋関連イベントや安全啓発のシンボルとしても活動します。

※1996年より創設

- 海上保安庁 海の事故ゼロ ポスターキャラクター
- 青い羽募金 ポスターキャラクター
- ボート免許更新呼びかけ ポスターキャラクター



ミス日本協会は国連が定めた「SDGs(持続可能な開発目標)」のうち、女性の活躍推進を含む課題4,5,6, 14,15への貢献をコミットメントしています。



稲川 夏希 INAGAWA Natsuki

生徒会、ゼミ代表、慶應大学の講演会の代表、そして塾生会議のグループリーダーなど、人をまとめ率いる立場に積極的に立ってきた、リーダー気質のある女性です。

ミス日本の大会の舞台では「将来は女性初の総理大臣になりたい」と告白し話題に。その発言の原点には、近所の仲良しの6歳の男の子の貧しい暮らしがありました。子ども食堂のボランティアなど数多くの事業に参加して気がついたことは、より良いルールに変えないと、いつまでも救われない人たちがでてしまう、という切実なものでした。大学では法律を選考し、弁護士・国際弁護士を目指して学習中。特に貧困と関わりの深い労働問題について学びを深めています。

特技の競歩は全国大会に出場するほど。ピアノも数多くのコンクールに入賞しています。趣味のトレーニングにも共通することは「小さな一歩を積み重ねること」。理想とする社会の実現のため、日々鍛錬を欠かさず向上しつづけます。

生年月日	2001年 8月31日生まれ
出身地	東京都
職業	慶應義塾大学法学部法律学科3年
サイズ	T 165 Shoes 25.5
特技	競歩/ピアノ
趣味	高地トレーニング/筋力トレーニング お伊勢参り
将来の希望	弁護士、国際弁護士
座右の銘	3月の風と4月の雨が5月の花を咲かせる